



# グリーンハート



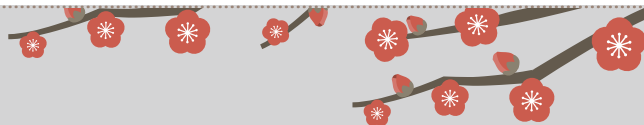
ピックアップ  
舞鶴公園

緑のまちづくり協会は、市民・企業のみならずと共に、一人一花運動に取り組んでいます。  
緑のコーディネーター 253人 地域の森づくり活動団体 21団体 地域の花づくり活動団体 215団体  
花壇スポンサー企業 155社 (令和4年1月20日現在)

発行元 (公財) 福岡市緑のまちづくり協会



さるぼぼ  
舞鶴公園フラワーボランティア



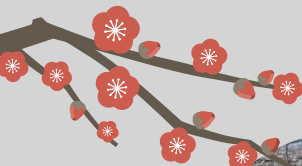
あけまして  
おめでとう  
ございます

2022



しめ縄  
緑のコーディネーター  
渡辺しおみさん

旧年中はお世話になりました  
本年もどうぞよろしく願いいたします



ボタニカルライフスクエア  
植物園に建設される  
「花と緑のまちづくり活動」  
拠点施設



## 令和3年度 緑のコーディネーター意見交換会

来たる

3/12(土) AM10:00  
アクロス福岡 大会議室

開催

詳細は追って  
ご連絡します!

### 目次

- ホットニュース ..... P.1
- みどりの愛護 ..... P.2
- 緑のスケジュール ..... P.3

- 緑のレポート ..... P.4
- お得情報 ..... P.7
- 今月の森花
- ちょこっとメモ ..... P.8







## 第32回全国「みどりの愛護」 功労者国土交通大臣表彰を受賞

特定非営利活動法人 **はかた夢松原の会**



感謝状



新年 おめでとうございます。

はかた夢松原の会は、昨年、第32回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞いたしました。他県の受賞団体との交流を楽しみにしていた「みどりの愛護」のつどいは、コロナ禍の中で中止となりましたが、受賞は今後の活動の励みになります。心から感謝申し上げます。

当会は、1987年「海辺に愛を植えましょう」と松苗植樹活動を始め、現在は「水と緑とまちづくり」をテーマに、次世代へよりよい環境を繋ぐため実践活動を続けています。(松苗植樹 54,219本、2021年現在)

「国体道路花いっぱい運動」は、2011年、警固交差点から春吉橋までの上下歩道、約4km区間で始めました。当時、福岡市の玄関口である天神は、狭い歩道に放置自転車やゴミ、煙草のポイ捨てが多く、来街者を気持ちよくおもてなしするにはほど遠い、劣悪な歩道環境でした。



松植樹の様子 (海の中道海浜公園)

<b>2020年度活動</b>			
<b>花いっぱい運動 (地植え 57㎡ プランター 109個)</b>			
参加者	424名	協力者	45名
活動日数	54日		
植えた花	24種	6,414本	
<b>松植樹・間伐事業 (海の中道海浜公園)</b>			
参加者	232名	活動日数	2日
松植樹	700本		

そこで、学生・団体・地域住民や沿道店舗・マンションを巻き込み、年2回の花植え、月2回の清掃や花の管理と花への水やりに加え、放置自転車調査などを実施した結果、現在ではゴミがゼロに、放置自転車も殆どなく、美しい快適な道路環境の歩道に変身しています。作業中には歩行者から労いの言葉「四季折々の花で癒されます」「街が明るく、歩くのが楽しいです」などの声かけもあり、嬉しい励ましとマナーアップなどコミュニティが創出できた相乗効果もありました。

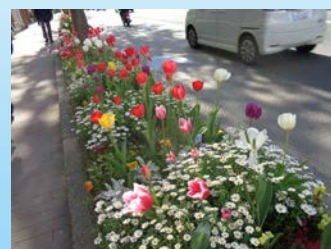


お揃いのビブスで活動

また、海外からの観光客に私たちの活動を伝えるために、中国語・韓国語で「街をきれいに」「ゴミを捨てないで」とプリントしたビブスを着用しながらの花植は、コミュニケーションを深め、国際化を目指す福岡市のためにも一役買っていると自負していますが、まだまだ会話を学ぶ必要があるようです。

2018年より福岡市が取り組んでいる「一人一花運動」より、国体道路にも新型プランターの提供がありました。(大変だった水やりから解放!!)

これからもコロナ禍の中ですが、世代を越え、立場を越え、花を愛する人々とコミュニケーションを密に図りながら「一人一花運動」と協働し、SDGsを目指す「緑と花いっぱいのまちづくり」に貢献してまいります。



春の花壇



西日本短期大学の学生さんと

# 緑のスケジュール

緑のスケジュールをみなさんの緑の活動にお役立てください。  
みなさんで作るページです。掲載したい催しがある方は、  
みどり課までご連絡ください。




福岡市植物園 URL botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/  
福岡市動植物園総合 URL zoo.city.fukuoka.lg.jp/  
詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください




URL midorimachi.jp  
☎ 822-5832 (みどり課)

新型コロナウイルスの状況に応じ、延期や中止になる場合があります。詳しくは、各機関にお問合せください。


**1/27**  
**(木)**  
緑コ体験講座 春色スマイルのアンティーク寄せ植え  
時間/14:00~16:00 講師/徳留 加代子氏  
参加費/2,200円(入園料別)  
場所/植物園 緑の情報館2F




**2/1**  
**(火)**  
春に向けてのバラの手入れと管理  
時間/13:30~ 場所/緑の情報館2F  
参加費/無料 ※当日先着50名 入園料別途



**4**  
**(金)**  
冬の庭木の管理と梅の花後のせん定  
時間/13:30~ 場所/緑の情報館2F  
参加費/無料 ※当日先着50名 入園料別途



**9**  
**(水)**  
ハーブの効用4  
時間/13:30~ 場所/緑の情報館2F  
参加費/1,000円 ※申込締切1/26(水) 入園料別途




**12**  
**(土)**  
植物観察会【温室植物】  
時間/13:30~ 場所/緑の情報館2F  
参加費/無料 ※当日先着50名 入園料別途



福岡城  
**梅まつり**  
2022 2/12(土)  
13(日)  
10:00-16:00  
二ノ丸梅園



**19**  
**(土)**  
かずら工芸  
時間/①10:00~②13:30~  
場所/緑の情報館2F  
参加費/1,500円 ※申込締切2/5(土) 入園料別途



植物園イベント・展示会

第26回植物画コンクール入賞作品展 2/23(火祝)表彰式 ~ 3/27(日)

## 緑のまちづくり協会 ホームページフラッシュ

**花マップ**  
ランタンフラワーアレンジ



**You Tube New**  
一人一花トークセッション



**You Tube New**  
一人一花サミット表彰式



実施報告

花マップ

協会  
YOU TUBE

一人一花  
YOU TUBE

ブログ



続きは、HPでお楽しみください!

URL midorimachi.jp



# 緑のレポート

## — 世界的ガーデナー石原和幸氏から学べる — ミニチュアガーデン講座 参加レポート

報告

大濠公園ガーデニングクラブ  
大森 愛さん



今回は、第2回(全3回)正月の花編「花や緑を使った門松づくり」を受講しました。本講座は、前半：植物園内の石原先生プロデュースガーデンのメンテナンス、後半：寄植え講座の2本立てです。前半のガーデンでは、先生のこだわりやコンセプトを理解した上で、自

分達で考えながら整備・植替えをしていきます。限られた時間の中、先生の軽快なトークにのせられて、楽しく、テンポ良く、どんどん作業が進みます。

大濠公園の花壇もそうですが、たくさんの方に見ただけの花壇のお手入れは、見てくださる方のことを想像してワクワクできるので大好きです。

後半は、レクチャールームに移動しての寄せ植え講座です。

今回の材料は、

- |       |       |             |
|-------|-------|-------------|
| ・マツ   | ・ナンテン | ・砂利         |
| ・トクサ  | ・ビオラ  | ・「迎春」ピック    |
| ・ハボタン | ・流木   | ・石原先生の代名詞☆苔 |
| ・ササ   | ・石×2  | です。         |

先生の寄せ植えの考え方は「切り花よりも長持ちするアレンジメント」で、素敵なデザインの大膽な組合せが魅力です。今回の作品は、お正月までの約3週間楽しめて、後はそれぞれの植物に適した植え替えを前提に、メンテナンス方法まで教えていただけます。

先生のデモンストレーションでは、2箇所に分けて植え込み、間を川に見立てた白い砂利で仕上げられましたが、実践では自由にデザインしてOKとのことで、私は片側の1箇所に全ての材料をまとめ、空いた空間に白い砂利を敷き、広い池に見立てました。小さな日本庭園の完成!

石や流木など、自然物のオブジェクトが入ることで、参加者それぞれの作品が全く異なる個性的な作品に仕上がりました。完成後の鑑賞タイムまでしっかり楽しむことができました。

次の2月で最終日ですが、今後も企画中の石原先生の講座があるそうです。機会があれば、皆さまもぜひ応募してみてください!



## フラワーアレンジメント

報告

緑のコーディネーター  
吉松 晃子さん

日時 12月16日(木) 10:00~12:00  
場所 内野公民館(早良区)  
参加者 26名  
参加費 1,000円

ヒバの枝を使って、小さな花々が咲くクリスマスの森を作りました。

完成した作品を手に、皆さんで集合写真を撮影しましたが、この時だけは「会話せずに、一瞬だけ、マスクを外して」ニコリ笑顔になりました。



高齢者ふれあい学級での講座を担当しました。

コロナ対策として、10時からと11時からの2班に分けて、13名ずつ、お互いの距離を保ってのフラワーアレンジメント。



## めいのはま宿根草ガーデン

報告

めいのはま宿根草ガーデンの会  
葛原 朋子さん

12月2日、モニュメントの周囲にチューリップとスイセンの球根を植える作業で、2021年の活動の最後を締め括りました。

最高気温 10.7°Cの寒い中での作業となりました。当日はメンバー 4 人の他に緑のコーディネーターの方々 4 人、Instagram を見てきてくださった方 2 人が参加してくださいました。植え方を簡単に説明した後、1時間程で終了。

予定よりかなり早めに終わることが出来ました。急なお声掛けにも関わらず、参加していただいた皆様ありがとうございました。

3月にはスイセン 100 球、4月にはチューリップ 300 球が咲く予定です。厳しい寒さに耐えて美しく咲く花を是非見にいらしてください。



## 葉牡丹に魔法! 宝石のように輝く花に ～JR大分駅に飾られた「プリンセス・リーフ」～

報告

おもてなし花壇協賛者  
後藤 謙治さん



葉が美しく色づいて花の牡丹のように見える「葉牡丹」。花言葉は「祝福」「愛を包む」。

耐寒性に優れ、冬の公園を彩るほか、お正月の門松の添え物の一つとして欠かせない植物「葉牡丹」。名前の由来は、葉が美しく色づいて花の牡丹のように見えることからです。

そんな美しい葉牡丹に

魔法をかけ<sup>(注)</sup>、染色した葉牡丹「プリンセス・リーフ」が開発されました。

「『プリンセス・リーフ』とは、大分県立農業大学校が作った染色レシピによって、葉牡丹に魔法をかけ、宝石のように輝く花になって欲しいという願いを込めました」(九州花き振興協議会)

大分県要町の JR 大分駅改札口奥フロアーに飾られた黄、ピンク、薄ピンクに染めた色鮮やかなプリンセス・リーフのオブジェは、駅利用者の目をたのしませていました。

(注) 大分県立農業大学校(豊後大野市)が茎から染色液を吸わせて色を変える技術を開発した。

ちなみに、葉牡丹の花言葉は「祝福」「愛を包む」です。プリンセス・リーフのオブジェを見ていると、お正月のみならずバレンタインデーやホワイトデーの新たなフラワープレゼントの主役になる日も来るかもしれないと思いました。

最後に、新春爺川柳一句

葉牡丹に幸せ願う寅の年



美しいプリンセス・リーフのオブジェ  
(JR大分駅改札口奥フロアー)



お正月の商材として年末に需要が多い葉牡丹



## お洒落 しめ縄かざり作り

報告

緑のコーディネーター  
渡辺 しおみさん

日時 12月21日(火)  
場所 長住公民館(南区)  
参加者 14名  
参加費 1500円

「個性的でオシャレな、しめ縄飾りを作りたい!」とのリクエストを頂きまして、長住公民館さんで麻縄を使ったリボン型しめ飾り講座をさせて頂きました。

まずは見本を見て頂き、「わあ個性的で素敵!作ってみたい!」と嬉しいお声が!

花材説明の後、グルーガンのご説明、そして練習…(ヤケドに注意デス。その後は皆様、全集中!?じっくり作り込まれていきます!同じ花材なのに、全く異なるアレンジをたくさん加えて頂き、個性的なしめ縄飾りに感動すら覚えました!!

作り終えた後は皆さんで見比べたり、撮影会タイム(笑)和気あいあいと作って頂けて本当によかったです!

愛着のあるお飾りを飾って頂いてどうぞよいお年をお迎え下さい。準備からお手伝い頂きました公民館スタッフの皆様もありがとうございました!



## 冬の野間大池公園

報告

花づくり活動団体  
野間大池公園花学校  
深川 由紀子さん

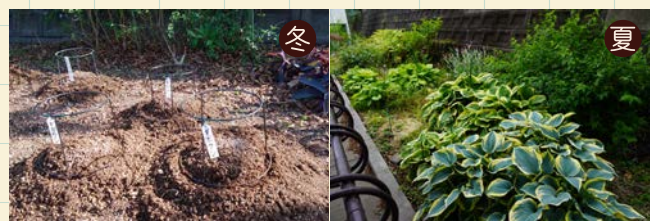


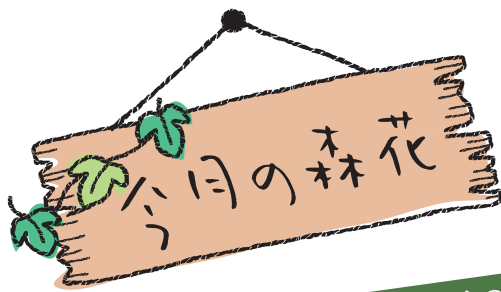
野間大池公園では水仙がポチポチ開き始めました。あずまやの庭の斑入りヤツデ・スパイダーウェブは、葉も花も楽しむことができ、日陰の庭を一年中明るく彩ってくれます。

寒くなると、きれいだったギボウシの葉も黄変し、溶けるように枯れてしまいます。ギボウシの株を100円ショップの鉢スタンドを使って保護しました。

宿根草や球根類は花後や休眠期に地上部が枯れるものが多く、葉や茎をそのままにしておくと見苦しく、病害虫のすみかにもなるので、剪定、除去するのですが、その後の失敗談には事欠きません。名前ラベルがはずれて何を植えていたのかわからなくなった、うっかり踏んで芽を痛めてしまった、移植ゴテで球根を傷つけてしまった、果ては雑草と間違えて抜いてしまった等々(^\_^)

100円ショップで売っているシンプルな鉢スタンドは、植物の上に置くだけでそうしたリスクを減らし、保護することができます。動かないように固定したいときは、やはり100円ショップで売っている園芸用スチール杭で下のリングを固定します。必要がないときは、簡単にはずすこともできます。ワイヤー付きの名前ラベルを鉢スタンドの上のリングに巻き付けておくと、一石二鳥です。数が少ない場合は一株毎に設置しますが、複数個配置し、ヒモやロープを絡めながら通していくと、広めに保護したい範囲を囲むこともできます。植えたばかりの小さな苗を一時的に保護するのもにも便利で、サイズも数種類あるので、使い分けています。





大原校区自治協議会まちづくり部会の皆さん



昨年の12月にいただいた皇帝ダリアが咲きました!! 素敵な絵とともに楽しんでもらっています。



明日葉G 島野はつ子さん



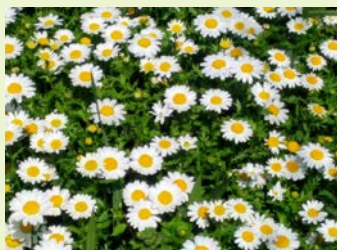
花づくり活動団体「明日葉G」では、元九州大学演習林早良実習場長 薛孝夫先生から地域の松原(西区生の松原)について学ぶ研修会を開催しました。

雨の中での研修会でしたが、熱心な講師と熱心な参加者で2時間はあっという間でした。

## 種・苗などの情報コーナー

T N J

ノースポールの苗をさしあげます!



ノースポール  
寒さに強いキク科の一年草  
開花期間は12月から5月まで

Special Thanks

舞鶴公園フラワーボランティア様から  
ご厚意での提供です。

ご興味のある方は1月31日(月)までに  
協会みどり課 092-822-5832へご連絡ください。

**対象** 協会の助成を受けている緑の活動団体、  
緑のコーディネーターのみなさま

**提供者** 舞鶴公園フラワーボランティア

メール  
登録者  
限定

### お役立ち情報を配信いたします

タネや苗の提供情報や、研修会やイベントのご案内など、お得な情報を不定期にメールでお送りします。配信を希望する方は下記の方法でご連絡ください。

**対象** 協会の助成を受けている緑の活動団体、  
緑のコーディネーターのみなさま

**申込方法** 名前、所属(活動団体名、緑のコーディネーター)を記入したメールをお送りください

**送信先** ks@midorimachi.jp





今月は、このコーナーでご紹介した『落葉堆肥』『こぼれ種』の記事を受けてお寄せいただいた情報をご紹介します。

## 春に向けた寒肥

### 舞鶴公園フラワーボランティア

冬場、花壇の花苗は寒さに縮こまっているように見えますが、地下では春に向けて根をぐんぐん伸ばしています。私たちの花壇では、この時期（1月下旬頃）に寒肥（追肥）を行うことにしています。この追肥により株が大きく育ち、早く、長く、たくさんの花を楽しむことができます。みなさんも試してみてください。

#### 寒肥の手順

- ① 除草する
- ② 1㎡当たり片手に一握り（50g）程度の化成肥料（8-8-8）を施す
- ③ 株と株の間に落ち葉を敷き均す（落ち葉のマルチングで保温します）

必要な団体にはマルチング用の落ち葉を提供できますヨ（^^）

## こぼれ種

### 泉東町内会ひょうたん池花壇愛好会

春の花ではイオノブシジュウムやハナビシソウがお役立ち植物です。夏はメランポジュウムとポーチュラカが幅をきかせています。



イオノブシジュウム



ハナビシソウ



メランポジュウム



ポーチュラカ

## 落葉堆肥

### 泉東町内会ひょうたん池花壇愛好会

ひょうたん池には 10 年以上前から堆肥舎があり、センダンや桜、藤といった木の落ち葉や、花壇の植え替えの前に片付けのために引き抜いた花を入れています。堆肥舎に入れてはいけな植物（スギナ、ドクダミ、コウブシ、カヤ、ヤブガラシ等）を指定して他の雑草と分けるようにしています。



#### ぐりーんぱんだ

あぜ板を使った堆肥づくりを紹介します。

材料：あぜ板 3 枚（ホームセンターで 500 円位）、森の土

- ① あぜ板 3 枚以上を丸くつなげます。
- ② あぜ板の中に落ち葉を入れます。
- ③ その上に森の土を入れます。（前年の堆肥、米ぬか、発酵促進剤でも OK）（森の土には、土壌菌や微生物がたくさんいるので米ぬかや発酵促進剤が不要です。）
- ④ 落ち葉に水をたっぷりかけます。（森の土の上からかけることで菌が落ち葉にいきわたります。）
- ⑤ ビニール袋等でフタをして、石や木の幹などの重しを置きます。（ビニール袋は乾燥防止、重しは落ち葉と落ち葉が密着することで菌が活発になり早く堆肥になります。）

#### あぜ板堆肥の良いところ

軽い、安い、混ぜなくてもいい、場所の移動ができる。一年積んでおくと嵩が 1/5 になり、たい肥ができます。



#### お問合せ、申込はみどり課まで

グリーンノートへの投稿をお待ちしています！

記事投稿は、内容を書面・メールにて提出してください。

2月号（2月20日発行）への投稿締切は1月28日です。

発行元／事務局



（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課

メールアドレス ks@midorimachi.jp

TEL 822-5832 FAX 822-5848